令和 8年 10月
五 泉 警 察 署

速 度 等 取 締 り 指 針

五泉警察署の速度等取締り重点

重点路線	重点時間帯	区間	規制速度
(主) 新津村松線、白根安田線	10 ～ 18	全 線	40～50 km/h
国道290号	10 ～ 18	中川新～青橋 ※ 重点 村松地区	40～60 km/h

※ 上記の他、学校周辺道路(30km/h規制)における速度取締りも計画的に実施します。

五泉警察署の交差点関連違反(信号無視・一時不停止・横断歩行者妨害等)取締り重点

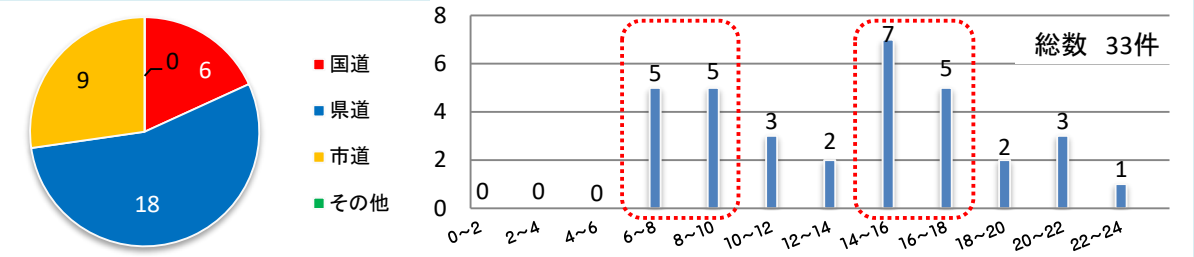
重点場所	五泉駅周辺及び村松地区
重点時間帯	7 ～ 8、 14 ～ 18

※ 重点場所では交差点関連の事故や違反が多く見られます。

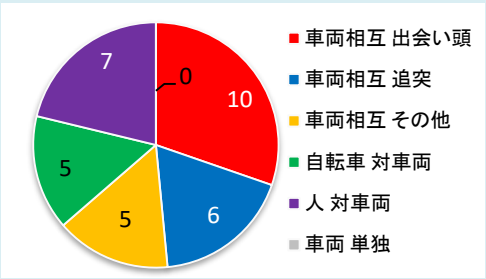
★上記重点路線のほか、通学時間帯・通学路における違反取締りも強化します。
★横断歩行者妨害・信号無視等の重大事故に直結する違反の取締りを継続的に実施します。

五泉警察署管内における交通事故実態

過去3年間(2023年～2025年)の10月～12月期の 路線別・時間帯別 交通事故発生状況



過去3年間(2023年～2025年)の10月～12月期の 事故類型別 交通事故発生状況



▼ 路線別では、県道での交通事故の発生が過半数（約55%）を占めており、続いて市道が9件、国道290号が6件となっています。
▼ 時間帯別では、６時から10時と14時から18時の時間帯に多く発生しており、とくに夕暮れ時の薄暮時間帯に多発しています。
▼ 事故類型別では、車両相互の出会い頭事故や追突事故等が全体の約半数(約48%)を占めています。

令和８年中（８月末現在）の五泉署管内における交通事故の発生状況・特徴

・ 人身交通事故の発生件数は22件(前年比-22件)、死者は0人(前年比-3人)、負傷者数は25人（前年比-20人）で、そのうち重傷者数は7人（前年比±0人）でした。
・ 高齢者事故は15件で、全体の68%を占めており、県内における割合（41.5%）よりも高い割合となっています。
・ 夏休み期間中に、小学生がヘルメットを着用して自転車乗車中、車両に追突され重傷を負う、痛ましい交通事故が発生しました。
※９月２日に、８０歳代男性が歩行中に車両と衝突して死亡する交通事故が発生しています。

その他の交通指導取締り要点

○ 例年夕暮れが早まる時期は、高齢歩行者が当事者となる交通事故が多発する傾向にあります。当署では高齢者の歩行中の事故が増加していることから、横断歩行者妨害等の取締りを重点に実施して歩行者保護を図るとともに、夜光反射材を直接貼付するなどして夜光反射材の着用を呼び掛けます。
○ 忘年会シーズンを前に、飲酒運転の取締りを強化して、飲酒運転根絶を目指します。
○ 死亡事故抑止に向けて、歩行者事故の未然防止と通過車両の速度抑制を目的として、交通事故多発時間帯に交差点や横断歩道で街頭指導を実施し、警察官の姿を見せる活動を推進します。